

MITSUBISHI

三菱電機フリープランシステム

取扱説明書

室内ユニット

PLFY-J・JM

PKFY-J・GM

PLFY-J・KM

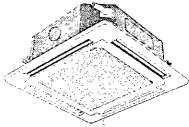
PKFY-J・AM

PCFY-J・GM

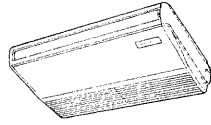
PEFY-J・AM

PMFY-J・AM

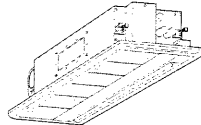
PMFY-J・EM



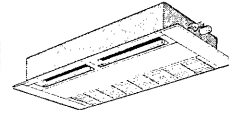
PLFY-J・JM
PLFY-J・KM



PCFY-J・GM



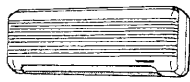
PMFY-J・AM



PMFY-J・EM



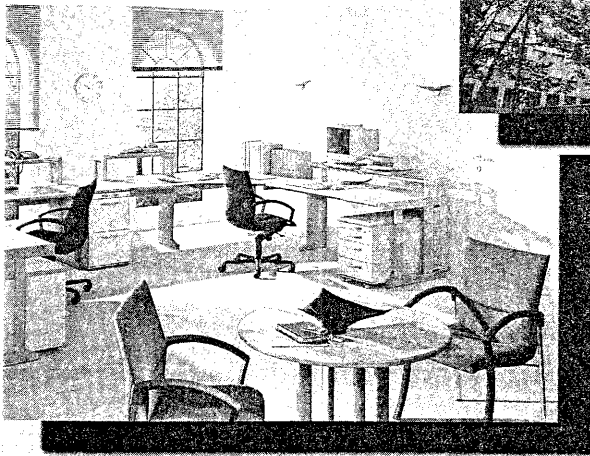
PKFY-J・GM



PKFY-J・AM



PEFY-J・AM



省エネで
守る環境 豊かな暮らし

このたびは三菱電機フリープランシステムをお買いもとめいただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、この説明書を必ずお読みください。
- お読みになった後は、据付工事説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管ください。
- 保証書は「お買上日、販売店名」などの記入をお確かめの上、大切に保管ください。
- お使いになる方が代わる場合には必ず本書と据付工事説明書及び保証書をお渡しください。
- お客さまご自身では据付・移設をしないでください（安全や機能の確保ができません）。

も く じ

お使いになる前に

安全のために必ずお守りください	3
各部のなまえ	7

運転のしかた



リモコン	9
運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた	11
タイマー運転のしかた	13
自動運転、換気単独・換気連動運転のしかた	14
もっと知りたいとき	15
上手な使い方	16

お手入れのしかた・困ったときに






お手入れのしかた	17
長期間ご使用にならないとき	19
「故障かな？」と思ったら	20
保証とアフターサービス	22
移設・工事・点検について	22
仕様	23・24

安全のために必ずお守りください

■誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、
△警告、△注意の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

■“図記号”の意味は次のとおりです。

 禁止	 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止
 指示を守る	 アース線接続	

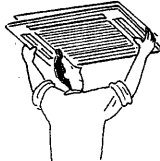

●ご使用時

△警告



長時間直接お肌に風をあてない
健康を損なう原因になります。


 禁止

お客さま自身で分解・据付け・修理・移設・廃棄はしない
不備があると、火災・感電・ユニットの落下によるケガ・水漏れの原因になります。また、冷媒を大気に放出すると地球を汚染することになります。お買上げの販売店にご相談ください。


 分解・据付け・修理・移設・廃棄禁止

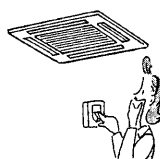

エアコン及びリモコンを水洗いしない
ユニット及びリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になり、感電の原因になることがあります。


 水濡れ禁止

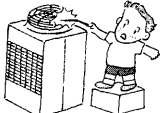
濡れた手で電源スイッチを操作しない
感電の原因になることがあります。


 濡れ手禁止

異常時（異臭・異音・振動大など）は運転を停止して、電源スイッチを切る
異常のまま運転を続けると感電・火災や故障の原因になります。また、リモコンにエラーコードが出たり、漏電遮断器がたびたび作動する場合もお買上げの販売店にご連絡ください。


 電源を切る

吸込口・吹出口に指や棒などを入れない
特にお子さまにご注意を！内部でファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。


 禁止

万一冷媒が洩れても限界濃度を超えないよう換気対策を行なう
冷媒が洩れると、酸欠事故の原因になります。お買上げの販売店にご相談ください。


 換気

安全のために必ずお守りください

安全のために必ずお守りください

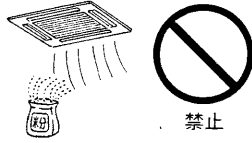
安全のために必ずお守りください

●ご使用时

⚠注意

粉が浮遊する作業場等では使用しない

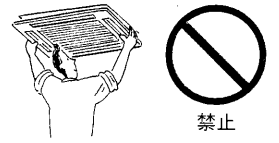
粉じんなどにより機器の故障や健康を損う原因になります。



禁止

フィルターなどをはずしたときは室内ユニットの金属部にさわらない

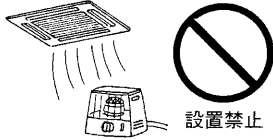
ケガの原因になることがあります。



禁止

直接風にあたる所に燃焼器具を置かない

不完全燃焼の原因になることがあります。エアコンが燃焼器具の熱で変形することがあります。



設置禁止

室内・室外ユニットの下に濡れて困るものを置かない

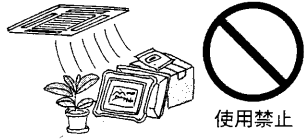
冷房時、多湿（湿度80%以上）時の長時間運転及びホコリなどによるドレン詰まりにより水が滴下し、家財などを濡らし汚損の原因になることがあります。



設置禁止

特殊用途に使用しない

精密機器・食品・動植物・美術品の保存などに使用しないでください。品質低下の原因になることがあります。



使用禁止

室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒によるケガの原因になることがあります。



禁止

直接風にあたる所に動植物を置かない

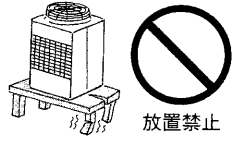
動植物に悪影響を及ぼす原因になることがあります。



設置禁止

据付台などがいたんだ状態で放置しない

ユニットが落下・転倒し、ケガなどの原因になることがあります。



放置禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹付けない

火災・変形の原因になることがあります。



使用禁止

運転中に冷媒配管に触れない

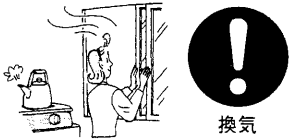
素手で触れると凍傷や、やけどになる恐れがあります。



禁止

燃焼器具と一緒に使うときは、こまめに換気する

酸素不足の原因になることがあります。



換気

清掃のときは運転を止め、電源スイッチを切る

運転中はファンが高速で回転しており、ケガの原因になることがあります。



電源を切る

フィルターなどの着脱のときは不安定な台に乗らない

落下・転倒によるケガの原因になることがあります。



禁止

薬品消毒はしない

火災・変形の原因になることがあります。



使用禁止

フィルターなどの着脱には、保護具（メガネなど）を着用する

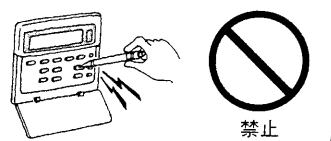
目にゴミ・ホコリが入ることがあります。



保護具着用

リモコンを先がとがった物で押さない。

感電・故障の原因となる場合があります。



禁止

●据付け時

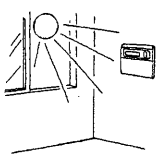
警告

据付けは、お買上げの販売店または専門業者にご依頼ください。



据付け

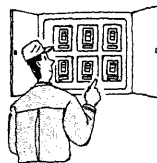
リモコン付近の温度が40℃以上、0℃以下になる場所、または直射日光があたる場所、湯・油・蒸気が飛散しリモコンに掛かるところには取付けない。



据付禁止

電源は専用回路とし、かつ定格の電圧、遮断器を使用する

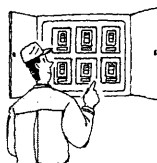
異電圧や容量の大きい遮断器を使用したり、正しい容量のヒューズの代わりに針金や銅線を使用すると、火災・故障の原因になります。



専用回路

漏電遮断器を取付ける

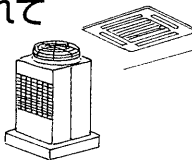
取付けていないと、感電の原因になることがあります。



漏電遮断器

室内・室外ユニットは、堅固な場所に水平に、かつしっかりと固定されていること

ユニットの落下・転倒などによりケガの原因になります。



設置場所

使用される別売部品は当社指定品であること

別売部品は、必ず当社指定のものであること。お客さまご自身で取付け不備があると、感電・火災・水漏れなどの原因になります。お買上げの販売店にご依頼ください。

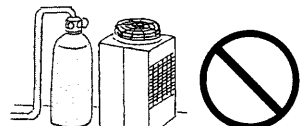


別売部品

注意

可燃性ガスの洩れる恐れのある場所へは据付けない

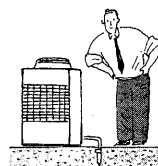
ガスが洩れてユニットの周囲にたまると、発火・爆発の原因になることがあります。



設置禁止

アース工事を行なう

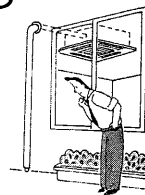
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続されていないこと。アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。



アース工事

ドレン配管は確実に

配管工事に不備があると水漏れし、家財などを濡らす原因になることがあります。



排水

●冷媒（フロンガス）についてのご注意

このエアコンには、不燃性・非毒性・無臭の冷媒を使用していますが、これが洩れて火気に触れると有毒ガスが発生することがあります。また、空気より比重が重いので、部屋の中では床面に溜まりやすく酸欠事故の原因になります。

(冷媒が洩れたときの処置)

万一冷媒が洩れたときには、ストーブなどの火を消し、戸を開けるなどして充分換気を行なってください。その後、お買上げの販売店にご連絡ください。

●次の場所への据付けは避けてください。

本体が腐食しガス洩れしたり、性能を著しく低下させたり、部品が破損することがあります。

- 可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
- 粉や蒸気が多量に発生するところ
- 酢（酢酸）を多量に使用するところ
- 油煙がたちこめるところ
- 温泉地などの硫化（イオウ系）ガスが発生するところ
- 海浜地区など塩分の多いところ
- 積雪により室外ユニットが塞がれるところ

(このページの詳しい説明は、室内ユニットの据付工事) 説明書をご覧ください。

安全のために必ずお守りください

安全のために必ずお守りください

●運転するときは（水熱源システムの場合）

⚠注意

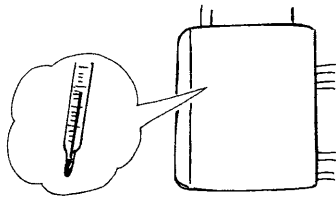
水熱源の循環水温を確認する

水熱源のシステムをご使用の場合には循環水が適切な水温でない時、停止することがあります。その場合、繰り返し運転操作をするとエアコンの故障の原因になります。

最適出口水温は、以下の通りです。

冷房運転時入口水温 30℃

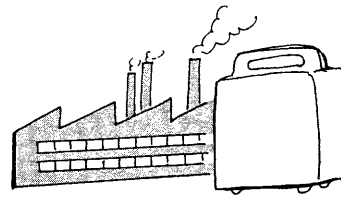
暖房運転時入口水温 20℃



循環水の水質は定期的を確認する

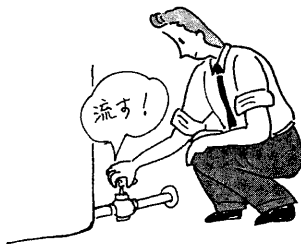
大都市や工業地帯などでは、循環水は汚染されやすく、そのまま放置すると水側熱交換器や水配管を腐食して、故障の原因となるばかりでなく、環境悪化や健康障害になることも考えられます。定期的に入れ替えるか、水処理剤を使用してください。

なお、水処理剤等を使用する場合は購入メーカー等に有害性の有無を必ず確認してください。



水熱源の循環水が流れていることを確認する

循環水を流さずに運転スイッチを入れると停止します。そのまま繰り返し運転操作をすると、エアコンの故障の原因となりますので注意してください。



水熱源の循環水が凍結していないか確認する

冬期、配管中の水が凍結している場合があります。循環水が停止、または補助熱源の入らないままで運転をくり返しますと、エアコンの故障の原因になりますので注意してください。



水配管を定期的に洗浄する

水熱源システムをご使用の場合、水側熱交換器や配管内に水アカやコケなどがつき、エアコン機能を損ないます。1年に1回程度（水質の悪い所では回数を多くして）販売店等にご相談の上洗浄してください。



各部のなまえ

室内ユニット

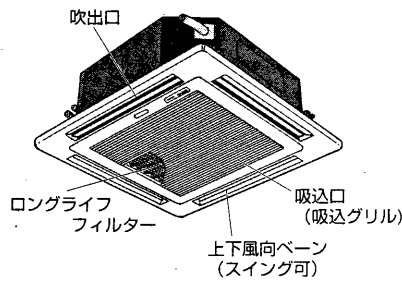
■ユニットの形態により、装備している機能が異なります。

	PLFY-J・JM形 PLFY-J・KM形	PCFY-J・GM形	PMFY-J・AM形	PMFY-J・EM形
風速	4速	4速	2速	2速
上下風向調節	オート（スイング可）	オート（スイング可）	オート	オート
左右風向調節	—	手動	手動	オート（スイングルーバー）
ロングライフフィルター	○	○	—	—
フィルタークリーニングサイン積算時間	2500時間	2500時間	100時間	100時間

	PKFY-J・GM形	PKFY-J・AM形	PEFY-J・AM形
風速	4速	4速	2速
上下風向調節	オート（スイング可）	オート	手動
左右風向調節	手動	手動	—
ロングライフフィルター	—	—	—
フィルタークリーニングサイン積算時間	100時間	100時間	100時間

PLFY-J・JM, PLFY-J・KM形

4方向天井カセット形

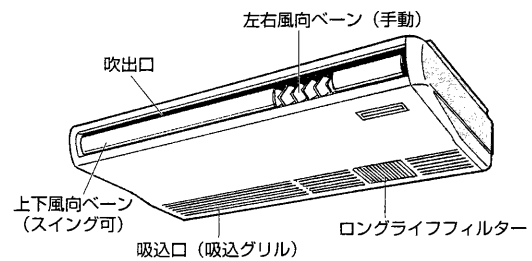


●リモコンの表示と吹出し角度



PCFY-J・GM形

天吊形

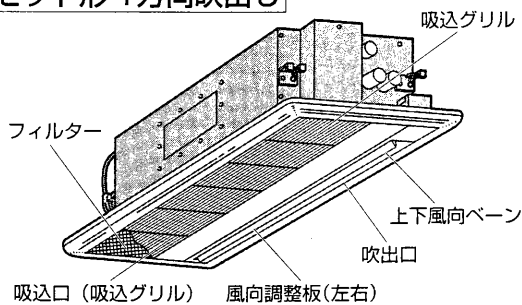


●リモコンの表示と吹出し角度

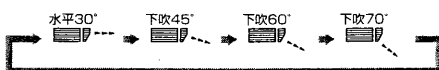


PMFY-J・AM形

カセット形 1方向吹出し

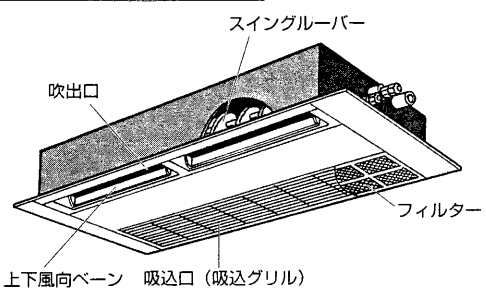


●リモコンの表示と吹出し角度



PMFY-J・EM形

カセット形 1方向吹出し



●リモコンの表示と吹出し角度

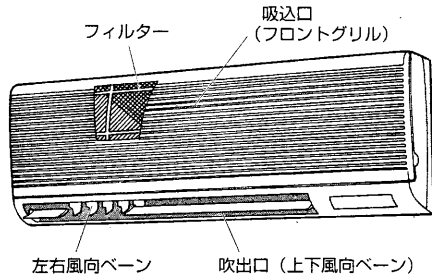


各部のなまえ

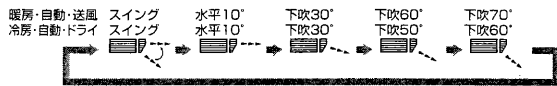
各部のなまえ

PKFY-J・GM形

壁掛形

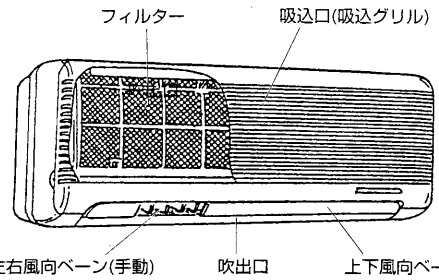


● リモコンの表示と吹出し角度

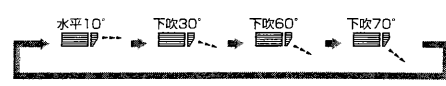


PKFY-J・AM形

壁掛形

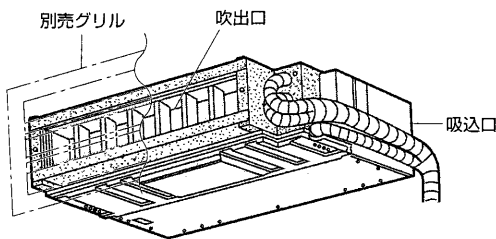


● リモコンの表示と吹出し角度



PEFY-J・AM形

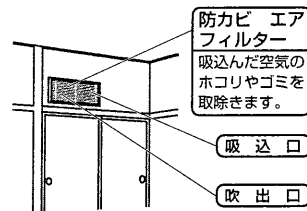
天井・壁埋込形



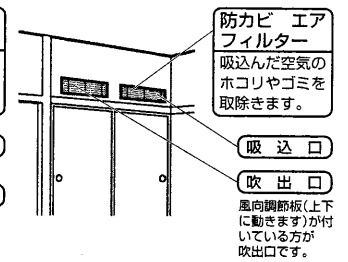
室内ユニットは天井や壁の中に据付けられます。

設置例 ここにあげた設置例は代表的なものです。実際には例と異なる場合もあります。

例1) 天袋一面タイプ



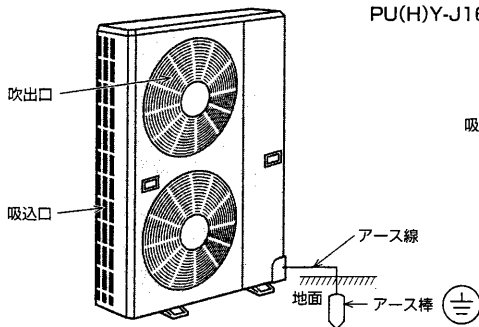
例2) 天袋分離タイプ (下り天井及び天井埋込の据付け場合も吸込/吹出口が別々になります)



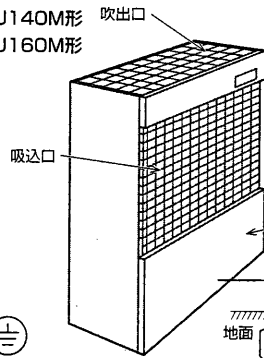
室外ユニット

■システムにより、形態が異なります。

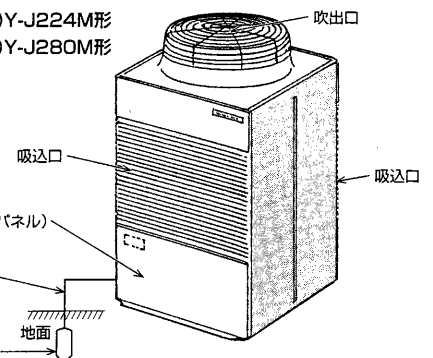
PUSY-J・(S)M形



PU(H)Y-J140M形
PU(H)Y-J160M形

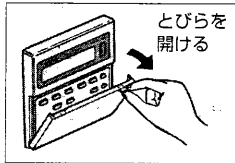


PU(H)Y-J224M形
PU(H)Y-J280M形



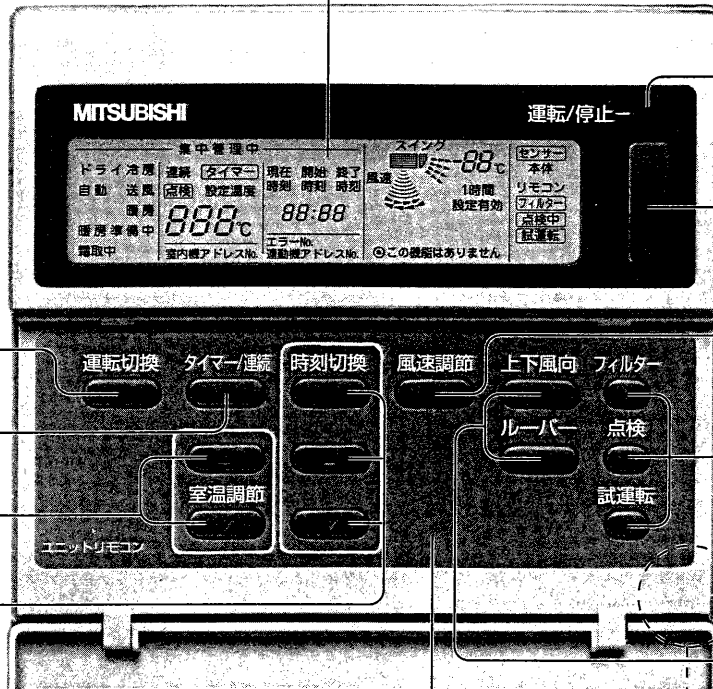
リモコン (別売部品)

ユニットリモコン



表示部

- 説明のためすべての表示内容を示しています。
- 通常は、停止中は電源“入”表示 (◎)、運転中は運転ランプ、電源“入”表示、設定温度、風速、風向、室温などが表示されます。



運転切換ボタン ②

タイマー/連続ボタン

室温調節ボタン ③

△ 上げる ▽ 下げる

時刻切換ボタン

△ 進める ▽ 戻す

運転/停止ランプ

運転/停止ボタン ①

風速調節ボタン ④

フィルターボタン

(フィルターリセット)

点検ボタン

試運転ボタン

上下風向ボタン ⑤

(上下風向切換)

ルーバーボタン ⑥

(左右風向切換)

操作部

----- 室温センサー内蔵位置

リモコン

ユニットリモコンガイド

- 電源を入れたとき、リモコン表示部に通電“入”表示 (◎)とHD (初期自動点検中表示) 点滅と運転ランプ点滅が表示されます。約2分間 (HD点滅が消えるまで) お待ちください。停電が復帰したときにも動作 (HD点滅) します。

- 冷房運転・ドライ運転と暖房運転は室外機の運転モードが異なります。運転ボタンを押しても、室内ユニットが動かずリモコンの運転モードが点滅している場合、同一室外ユニットに接続された他の室内ユニットがすでに異なる運転モードで運転しています。運転切換ボタンで他の室内ユニットの運転モードに合わせてください。

※冷暖同時運転可能なエアコンは上記内容は適用されません。

- 室温センサ位置は、室内ユニットのスイッチにより“本体”と“リモコン”が選択できます。初期設定は、“本体”となっております。室温センサ位置を“リモコン”に変更される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

また、“リモコン”に変更時には、室温を誤測定しますので下記項目にご注意ください。リモコンを直射日光に当てないでください。リモコン右下部の周囲に障害物を置かないでください。

- 運転ランプやエラーコードが点滅しているときは点検が必要です。エラーコードをメモして電源を切り、お買い上げの販売店へご連絡ください。



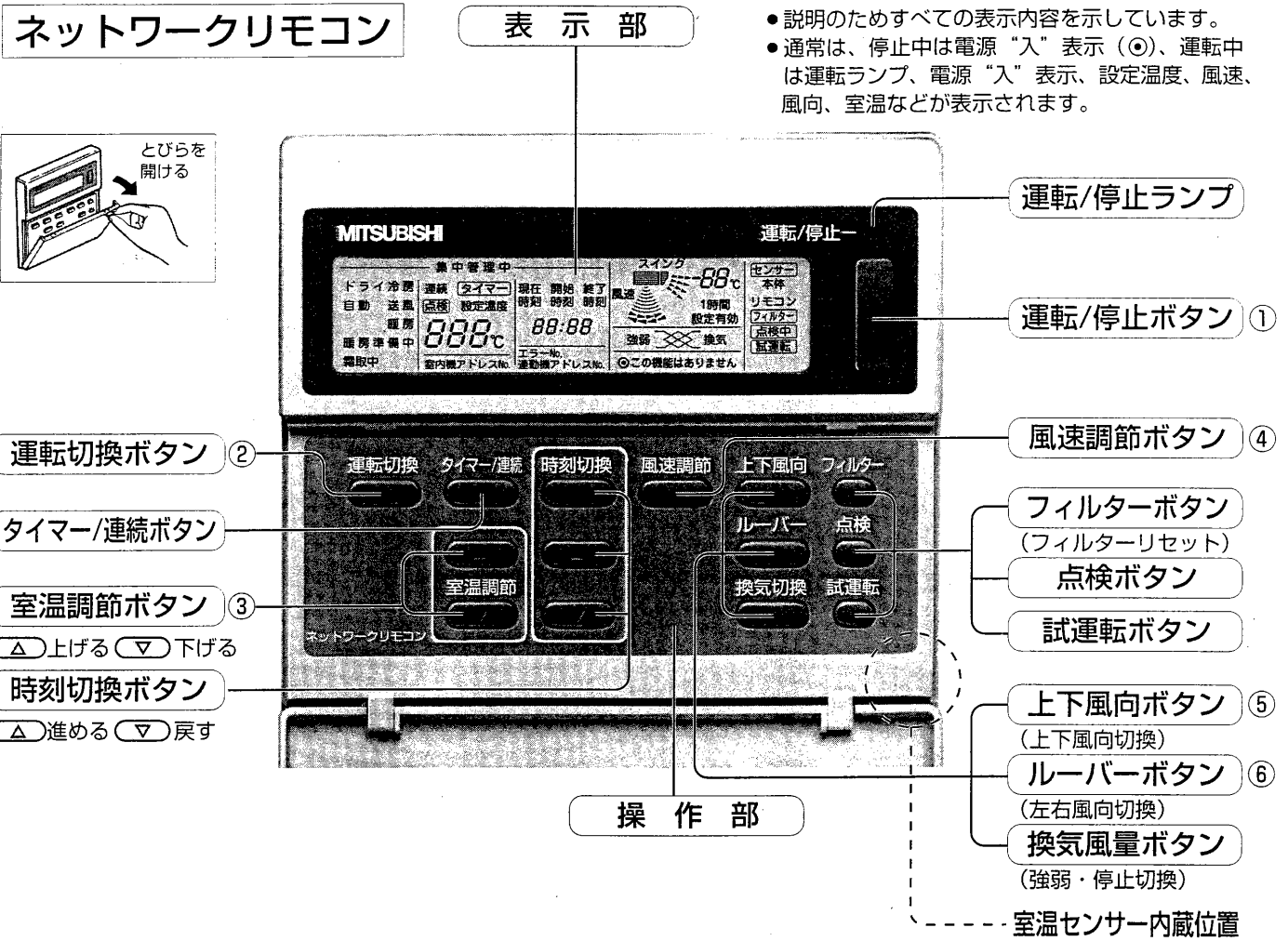
- “フィルター” (フィルタークリーニングサイン) 表示が点滅したらフィルターの清掃をしてください。〈17、18ページ参照〉

お知らせ

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には“この機能はありません”と点滅表示が出ることがあります。

リモコン (別売部品)

リモコン



●説明のためすべての表示内容を示しています。
●通常は、停止中は電源“入”表示(◎)、運転中は運転ランプ、電源“入”表示、設定温度、風速、風向、室温などが表示されます。

- ② 運転切換ボタン
- ③ 室温調節ボタン
△ 上げる ▼ 下げる
- 時刻切換ボタン
△ 進める ▼ 戻す

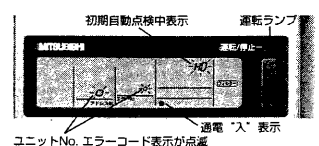
- ① 運転/停止ボタン
- ④ 風速調節ボタン
- フィルターボタン
(フィルターリセット)
- 点検ボタン
- 試運転ボタン
- ⑤ 上下風向ボタン
(上下風向切換)
- ⑥ ルーバーボタン
(左右風向切換)
- 換気風量ボタン
(強弱・停止切換)
- 室温センサー内蔵位置

ネットワークリモコンガイド

- 電源を入れたとき、リモコン表示部に通電“入”表示(◎)とHD(初期自動点検中表示)点滅と運転ランプ点滅が表示されます。約2分間(HD点滅が消えるまで)お待ちください。停電が復帰したときにも動作(HD点滅)します。
- 冷房運転・ドライ運転と暖房運転は室外機の運転モードが異なります。運転ボタンを押しても、室内ユニットが動かずリモコンの運転モードが点滅している場合、同一室外ユニットに接続された他の室内ユニットがすでに異なる運転モードで運転しています。運転切換ボタンで他の室内ユニットの運転モードに合わせてください。
- ※冷暖同時運転可能なエアコンは上記内容は適用されません。
- 室温センサ位置は、室内ユニットのスイッチにより“本体”と“リモコン”が選択できます。初期設定は、“本体”となっております。室温センサ位置を“リモコン”に変更される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

また、“リモコン”に変更時には、室温を誤測定しますので下記項目にご注意ください。リモコンを直射日光に当てないでください。リモコン右下部の周囲に障害物を置かないでください。

- ネットワークリモコンでは、換気装置が運動接続されている場合、換気切換ボタンにより換気単独運転が可能です。
- 運転ランプやエラーコードが点滅しているときは点検が必要です。エラーコードをメモして電源を切り、お買い上げの販売店へご連絡ください。



- “フィルター”(フィルタークリーニングサイン)表示が点滅したらフィルターの清掃をしてください。〈17、18ページ参照〉

お知らせ

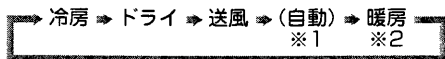
- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には“この機能はありません”と点滅表示が出る場合があります。

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

●**運転開始の前に...** 電源が入っているか確認してください。停電や電気工事また、外気温度が10℃以下で1日以上電源を切って放置した場合は、電源を入れてから12時間以上運転をお待ちください。エアコンを使用期間中は電源を切らないでください。

運転の開始、運転モードを選ぶとき

- **□** (運転/停止) ボタン①を押す。
 - 運転ランプと表示が点灯します。
- **■** (運転切換) ボタン②を押す。
 - 1回押すごとに設定が切替わります。



- ※1 自動運転は、組合せシステムにより自動運転可能な場合のみ選択ができます。
- ※2 冷房専用機種の場合は、暖房の表示はされないし、設定もできません。

設定温度を変えたいとき

- 室温を下げたいとき... **▽** 室温調節ボタン③を押す。
- 室温を上げたいとき... **▲** 室温調節ボタン③を押す。
 - 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
 - 温度設定範囲は次の通りです。

冷房・ドライ運転	暖房運転	自動運転	送風・換気
19~30℃	17~28℃	19~28℃	設定できません

※室温表示の表示範囲は8~39℃です。これ以外の場合は8℃または39℃で点滅して表示温度より室温が低いまたは高いことをお知らせします。

風速を変えたいとき

- **■** (風速調節) ボタン④を押す。
 - 1回押すごとに設定が切替わります。

	風速	リモコン表示
PLFY-J・JM形 PLFY-J・KM形 PCFY-J・GM形 PKFY-J・GM形 PKFY-J・AM形	4段階	(弱) (中2) (中1) (強)
PMFY-J・AM形 PMFY-J・EM形 PEFY-J・AM形	2段階	(弱) (強)

上下風向を変えたいとき

- ※運転中に上下風向ベーンを、手で絶対に動かさないでください。露たれ・ベーンの故障の原因となります。
- **■** (上下風向) ボタン⑤を押す。
 - 1回押すごとに設定が切替わります。

(PLFY-J・JM形, PLFY-J・KM形)



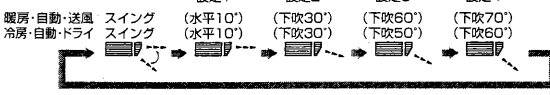
(PCFY-J・GM形)



(PMFY-J・AM形/PMFY-J・EM形)



(PKFY-J・GM形)



(PKFY-J・AM形)



● 上下風向ベーンの運転・設定内容

運転モード	風速	設定1	設定2	設定3	設定4
暖房・送風	強・中1・中2・弱	設定1	設定2	設定3	設定4
冷房	強	設定1	設定2	設定3	設定4
ドライ	—	設定1	設定2	設定3	設定4
運転モードを変更した時の上下風向設定	—	冷房・ドライ・送風運転	—	—	暖房運転

※1時間経過すると自動的に水平吹出しにもどります。
※スイング作動時のリモコン表示と上下風向ベーン的位置は同調しません。

- PEFY-J・AM形 (手動操作となります)
 - 上下の風向を変えるときには...

(別売品の前面グリルをご利用の場合) 風向調節板(上下)を動かして風向きを変えることができます。風向調節板(上下)の向きは上表のとおりです。使いかたに合わせて風向調節板(上下)をセットしてください。



△ 注意

上下方向の風向調節は、据付時に調節したあとはなるべく操作しないでください。

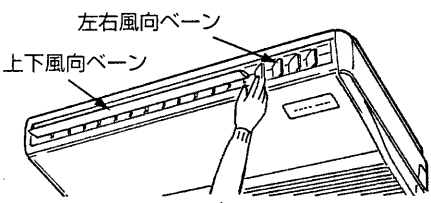
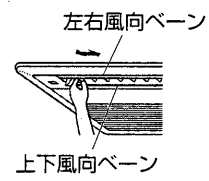
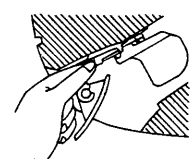
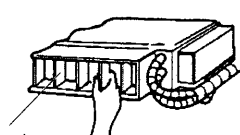
運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

運転モードの切換、室温・風速・風向調節のしかた

左右風向を変えたいとき

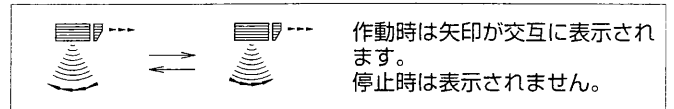
■左右風向ベーンは、手動で下図のように調節してください。

※(ルーバー) ボタン⑥を押してもシングルルーバー機構が搭載されていないので、リモコンに“この機能はありません”の表示が出ます。

左右風向調節のしかた	
PLFY-J・JM形 PLFY-J・KM形	左右風向ベーンを搭載していませんので風向調節できません。
PCFY-J・GM形	 <p>左右風向ベーン 上下風向ベーン</p> <ul style="list-style-type: none"> ●転倒しないよう足場をしっかりとってください。 ●運転を停止し、上下風向ベーンの左端を持って水平に動かしてください。 ●左右風向ベーンを、お好みの向きに調節してください。但し、吹出口左右両端のベーンは固定されています。
PMFY-J・AM形	<ul style="list-style-type: none"> ●左右風向ベーンを持ってお好みの向きに調節してください。(左右の調節は運転を始める前に行なってください。) <p>※運転中は上下風向ベーンが動くことがあるので手をはさまれることがあります。ご注意ください。</p>  <p>左右風向ベーン 上下風向ベーン</p>
PKFY-J・GM形 PKFY-J・AM形	<ul style="list-style-type: none"> ●運転を停止し、左右風向ベーンをお好みの向きに調節してください。 <p>※吹出口(左・右)奥側まで手を入れますと、ファンにあたり危険ですので、絶対にしないでください。</p> 
PEFY-J・AM形	<p>①前面グリルを取外してください。 ②左右風向ベーンをお好みの向きに調節してください。</p>  <p>左右風向ベーン</p>

■以下の機種のみ左右風向ベーンは、自動で下図のように動作します。

※(ルーバー) ボタン⑥を押すごとにシングルルーバーは作動⇄停止と繰り返します。(但し、リモコンの表示と風向は同調しません。)



左右風向調節のしかた	
PMFY-J・EM形	<ul style="list-style-type: none"> ●リモコンの(ルーバー) ボタンを押して切替えます。作動時…風を自動的に左右に拡散します。停止時…任意の方向に風を吹出させます。

運転を停止するとき

- (運転/停止) ボタン①を押す。
- 運転ランプが消えて、●のみ表示されます。

再運転時の運転内容(リモコン設定)

- 再運転時は下記リモコン設定内容となります。

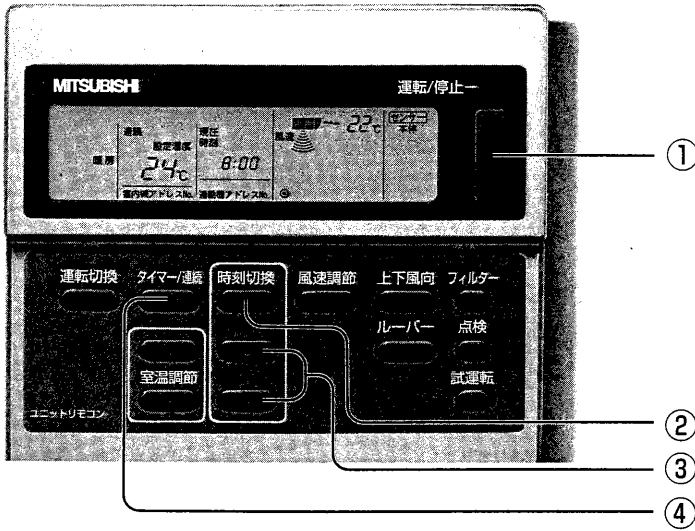
リモコン設定内容			
運転モード	前回運転モード		
温度設定	前回設定温度		
風速	前回設定風速		
上下風向	運転モード	冷房・ドライ	水平吹出し
		暖房	前回設定モード※
		送風・換気	水平吹出し

※前回設定モードがスイングの場合は、下吹出し(設定4)となります。

△注意

運転停止後、すぐに電源を切らないで必ず5分以上待ってください。水漏れや故障の原因となることがあります。

タイマー運転のしかた



■タイマー運転には次の3つの方法があります。

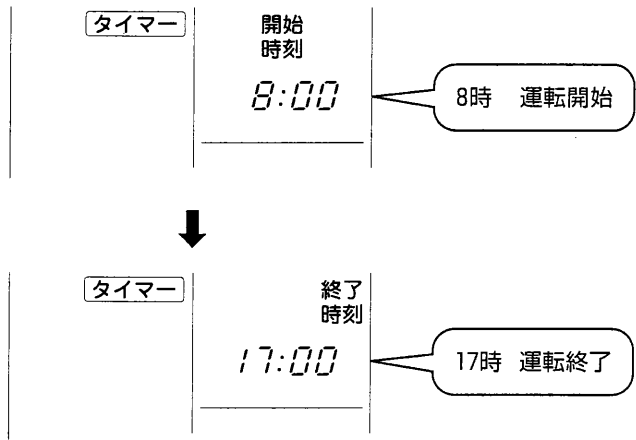
1. **入タイマー運転** 運転の開始のみをタイマーで行なう。
2. **切タイマー運転** 運転の停止のみをタイマーで行なう。
3. **入切タイマー運転** 運転・停止の両方をタイマーで行なう。

① ■タイマー運転の設定は、24時間以内に入・切各1回以内です。

■タイマー運転中（**タイマー**の表示がされているとき）は時刻設定・変更はできません。

■タイマー時刻設定は10分単位です。

タイマー設定表示例



タイマー運転のしかた

現在時刻の設定を行なうとき

- **時刻切換** ボタン②を押し、表示を **現在時刻** にする。
- **▲** ボタン③を1回押すごとに進み、**▽** ボタン③を1回押すごとに戻る。
 - ボタンを押し続けると早送り（早戻し）になります。
 - 設定終了後約10秒で表示は消えます。

入タイマー運転を行なうとき

- **時刻切換** ボタン②を押し、表示を **開始時刻** にする。
- ボタン③を押し、時刻を合わせる。
- **終了時刻** が **--:--** の表示に設定する。
 - **--:--** の表示は23:50と0:00の間に表示されます。
- **タイマー/連続** ボタン④を押し、表示を **タイマー** にする。

切タイマー運転を行なうとき

- **時刻切換** ボタン②を押し、表示を **終了時刻** にする。
- ボタン③を押し、時刻を合わせる。
- **開始時刻** が **--:--** の表示に設定する。
- **タイマー/連続** ボタン④を押し、表示を **タイマー** にする。

入切タイマー運転を行なうとき

- 入タイマー・切タイマー両方の設定をする。
- **タイマー/連続** ボタン④を押し、表示を **タイマー** にする。

タイマー運転を解除するとき

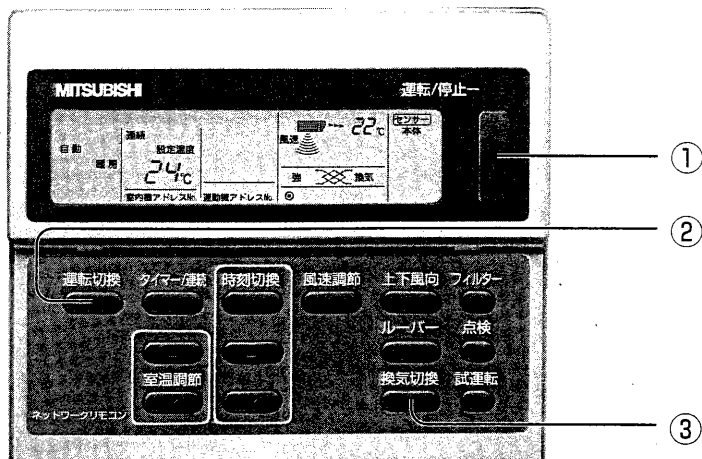
- **タイマー/連続** ボタンを押し、リモコンの表示を **連続** にしてください。

お知らせ

- タイマー運転が終了してエアコンが運転または停止すると、次の運転は自動的に連続運転となります。

自動運転、換気単独・換気連動運転のしかた

自動運転、換気単独・換気連動運転のしかた



自動運転を行なうとき

※R2, WR2シリーズ（冷暖同時運転可能機種）のみ自動運転が可能です。

- **運転/停止** ボタン①を押す。
 - **換気切替** ボタン②を押し、表示を **自動** にする。
 - 設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。
- 〈リモコンに表示します〉（15ページ参照）

換気単独運転を行なうとき

（ネットワークリモコンご使用時のみ使用できます。）

- **換気切替** ボタン③を押す。
 - 1回押すごとに設定が切りかわります。



- 冷房運転・暖房運転などの必要がなく換気運転のみをしたい時に使用します。
- **換気切替** ボタン③を押した時 **この機能はありません** の表示が点滅する場合は換気装置が連動接続されていません。
- エアコン停止中でも **換気切替** ボタン③は有効です。

換気連動運転を行なうとき

- **運転/停止** ボタン①を押す。
 - 換気装置が連動接続している場合は、自動的に換気装置も運転します。
 - ユニットリモコンの場合、換気装置は強運転となります。
 - **換気切替** ボタン③を押す。
 - 換気風量、強/弱/停止に設定できます。
 - ネットワークリモコンがPAR-F25Mの場合には、自動的に換気装置は運転しません。
- 換気切替** ボタン③を押すことにより連動運転が可能となります。
- ユニットリモコンの場合、換気風量の切替はできません。

もっと知りたいとき

ドライ運転とは

- フリープランシステムではマイコン制御により、好みの室温に合わせて冷やし過ぎを抑えた除湿運転（ドライ運転）を行ないます。
- 室温18℃以下では、ドライ運転はできません。
- 室内ファンは室内ユニットのマイコンで風速の切換えが行なわれ、リモコンでは設定できません。



● 運転モード

室温	圧縮機運転3分後		圧縮機運転時間 (分)	圧縮機停止時間 (分)
	温調信号	室温		
18℃を超える	ON	28℃以上	9	3
		26~27℃	7	3
		24~25℃	5	3
		23℃以下	3	3
18℃以下	OFF	無条件	3	10

温調信号ON…室温が設定温度より高い場合
温調信号OFF…室温が設定温度より低い場合

1. お好みの室温になるまで
室内温度の変化に合わせて圧縮機と室内ファンは運動して自動的に運転・停止を繰り返します。
2. お好みの温度になると
圧縮機・室内ファンとも停止します。
10分間停止が続くと湿度を低く保つため、圧縮機と室内ファンを3分間運転します。

暖房運転について

- 暖房開始時に風が出ない：冷風を出さないよう室内ファンは吹出し空気温度上昇に合わせて、徐々に設定風速へ切換わります。（ホットスタートといえます）
- 風速が設定どおりでない：室温が設定温度となり、風速は微風となります。
- リモコンに“霜取中”“暖房準備中”の表示中は冷風を出しません。
- 運転を停止しても風が出る：運転停止後約1分間室内ユニット内の余熱を排熱するために、室内ファンが回ることがあります。

風向について

- 冷房運転及びドライ運転の時、下吹出しに設定しますと“1時間設定有効”が表示するときがあります。これは上下風向ペーンや吹出し口周辺などに露つき、露たれが生じたり、露飛びを防止するためです。繰り返しご使用されて、露つきなどが発生した場合は、水平吹出しに戻してください。この時“1時間設定有効”の表示は水平吹出しへ戻しても約1分間表示を続けます。

霜取中とは

- 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かす運転を行なっているときに表示します。
霜取運転は約10分程度（最大15分）で終わります。
- 霜取運転を行なっているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。またこの間は上下風向ペーンを水平吹きに自動設定します。霜取運転を終了しますと暖房準備中へと移行します。

自動運転とは

- 設定温度より室温が高い時は冷房運転を開始し、室温が低い時は暖房運転を開始します。
- 自動運転中に室温が変化し設定温度より1.5℃以上高くなり、その状態が3分続くと冷房運転に切換わります。また、1.5℃以上低くなり、その状態が3分続くと暖房運転に切換わります。



換気連動運転とは

- 室内空気と新鮮な外気とを混合させ、より効果的な換気を行なうものです。

送風運転

- 送風運転はお部屋の空気を循環させる働きをします。換気装置との連動運転を行なうと、より効果的な換気ができます。

上手な使い方

上手な使い方—“フリープランシステム”を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

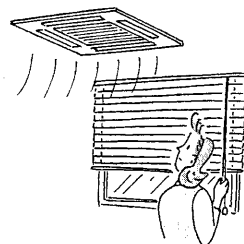
室内温度(室温)は最適に

- 冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にすることが最適です。
- 冷やしすぎは健康によくありません。電力のムダ使いにもなります。
- たとえば冷房のとき設定温度を1℃上げると約10%の電力が節約できます。



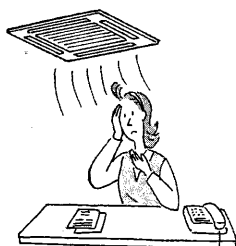
冷房時は熱の侵入を少なく

- 冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしましょう。
- 出入口は必要とき以外は開けないようにしましょう。



長時間直接お肌に風をあてない

- 長時間エアコンの風が直接身体にあると体調を悪くしたり、健康障害の原因となることがあります。
- 特に赤ちゃんや子供は大人に比べて敏感です。エアコンの風を直接肌にあてないでください。



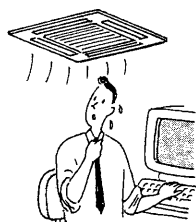
フィルターの清掃を

- フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房・暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。
- リモコンはフィルターサイン付きです。(17、18ページ参照)



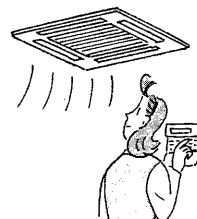
中間期にはドライ運転を

- ムシムシすると感じる時は、空気中に含まれる水蒸気が多い状態です。湿度は温度や風との関係があり、快適と感じる湿度条件は夏で60~70%、冬では55~70%程度といわれています。
- ムシムシするとき、冷房運転では冷えすぎと感ずることがあります。ドライ運転をご利用ください。



室内の温度ムラ解消に風向調節を

- 冷房時、肩などに直接風が当たり体調を悪くすることがあります。冷たい空気は重たいので水平吹出しなどにして、上方から冷やすよう風向を調節してください。
- 暖房時、足元が寒いのは冷たい空気は重いので、床の近くに溜まるからです。下吹出しなどにして風向を調節してください。



ときどき換気を

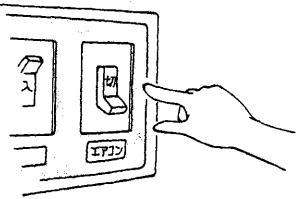


- 長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
- 送風運転は、お部屋の空気を循環させる働きをします。
- 冷房・ドライ・暖房運転をしない中間期に換気扇との連動運転をしますと、より効果的な換気ができます。当社“ロスナイ換気扇”を利用しますとムダのない換気ができます。

お手入れのしかた

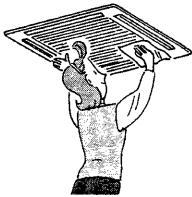
お手入れのまえに

■必ず、電源を「切」にしてください。



室内ユニット、リモコンの清掃

■やわらかい布でから拭きをしてください。

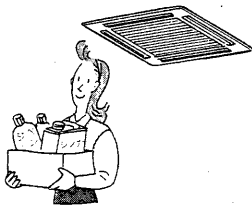


■上下風向ペーンは手で強く引っ張ったり押しつけないでください。故障の原因になります。

■リモコン線をひっぱったり、ねじったりしないでください。また、リモコンケースは取外さないでください。

■手あか、油類の場合は、家庭用の中性洗剤（食器用または洗濯用）を使用し、中性洗剤が残らないようにふき取ってください。

■ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・酸性／アルカリ性洗剤などは製品を傷めますので、絶対使用しないでください。



フィルターの清掃

△注意

必ず電源を切り、運転停止状態で清掃を行ってください。
内部のファンが回転したまま作業をするとケガの原因になります。

△注意

フィルターを取外すときは目にホコリが入らないように注意してください。
また踏台に乗って行なう時は、転倒しないように注意してください。

△注意

フィルターを取外した状態で運転をしないでください。
内部にゴミなどが詰まり、故障の原因となります。

(1) フィルターを取外す。

<p>PLFY-J・JM形 PLFY-J・KM形</p>	<p>PUSHボタン フィルター</p>	<p>①吸込グリル外側の(PUSH)ボタンを押すと、吸込グリルが自動的に開きます。</p> <p>②吸込グリル端面中央のつまみ部を倒し、フィルターを手前に引いて、フィルターを外してください。</p>
<p>PCFY-J・GM形</p>	<p>フィルター 吸込グリル つまみ ストッパー</p>	<p>①吸込グリルのつまみを矢印の方向にスライドさせ、吸込グリルを開いてください。</p> <p>②フィルターのつまみを指でつまんで矢印方向に引き上げて外してください。また、フィルター清掃後、フィルターを取付ける時は、グリルのストッパーにフィルターを確実に押込んでください。</p>
<p>PMFY-J・AM形</p>	<p>引く つまみ フィルター</p>	<p>①吸込グリル中央のつまみを矢印の方向へ引くと吸込グリルが開きます。</p> <p>②フィルターのつまみを持って吸込グリルの引掛部から外してください。</p>
<p>PMFY-J・EM形</p>	<p>つまみ 吸込グリル つまみ フィルター</p>	<p>①吸込グリルのつまみを矢印の方向へ引くと吸込グリルが開きます。</p> <p>②フィルターのつまみを持って吸込グリルの引掛部から外してください。</p>
<p>PKFY-J・GM形 PKFY-J・AM形</p>	<p>吸込グリル フィルター ストッパー</p>	<p>①吸込グリルの左右の下側を手前に引きグリルを開け、エアフィルターを上押ししてください。</p> <p>②フィルターのストッパーをユニットから外し、手前に取り出してください。</p>

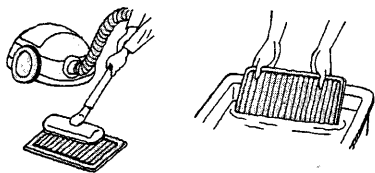
お手入れのしかた

PEFY-J・AM形

- 天袋一面設置の場合
グリルを開け、フィルターのツマミをつかみ、一度奥へ押してから上へ引上げて手前に引出してください。
- 天袋分離設置の場合
吹出グリルを手前に引いて取外し、フィルターをつかみ、吸込グリルから引き抜いてください。

(2) フィルターのホコリを掃除機で吸い取るか、水洗いする。

- 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かした、ぬるま湯ですすいでください。
- 熱い湯（約50℃以上）で洗わないでください。変形することがあります。



(3) 水洗いをしたあと、日陰でよく乾かす。

- フィルターは直射日光や直接火にあてて乾かさなでください。

(4) フィルターを元の状態に取付ける。（取外しの逆の手順）

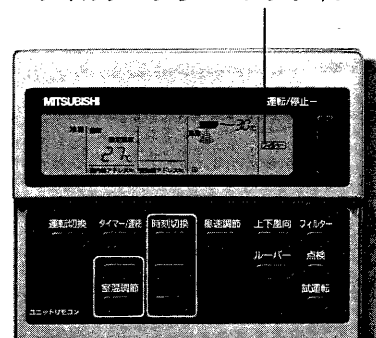
フィルター清掃時期がくると

リモコンに“フィルター”（フィルタークリーニングサイン）表示を点滅させてお知らせします。

- フィルター清掃時期の積算時間は室内ユニットにより異なります。

室内ユニット	積算時間
PLFY-J・JM形	2500時間
PLFY-J・KM形	2500時間
PCFY-J・GM形	2500時間
PMFY-J・AM形	100時間
PMFY-J・EM形	100時間
PKFY-J・GM形	100時間
PKFY-J・AM形	100時間
PEFY-J・AM形	100時間

フィルタークリーニングサイン



“フィルター”表示をリセットする

- (1) フィルター清掃後 **（フィルター）** ボタンを2度押すと表示が消えリセットされます。

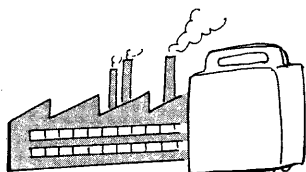
- 2台以上で形の異なる室内ユニットを操作する場合、フィルターの種類によって、清掃時期が異なります（ロングライフフィルター：約2,500時間、一般フィルター：約100時間）。清掃時期の短い時間により“フィルター”表示されます。また、フィルター表示を消すと全ての積算時間がリセットされます。

- “フィルター”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を、目安時間で表示しているものです。環境の空気条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

水熱源の場合シーズン前に循環水回りの確認をしてください

■循環水の入れ替え

クーリングタワーをご使用の場合、循環水を定期的に入れ替えるか、水処理剤を使用してください。とくに大都市や工業地域などでは、循環水は汚染されやすく、そのまま放置すると水側熱交換器や水配管を腐蝕して、故障の原因となります。



■水側熱交換器の洗浄

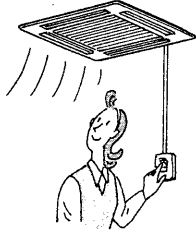
長期間ご使用になりますと、水側熱交換器に水アカ、コケなどがつき、機能を損ないます。1シーズンに1回程度（水質の悪い所では回数を多くして）、お買上げ販売店にご相談の上、水側熱交換器を洗浄してください。



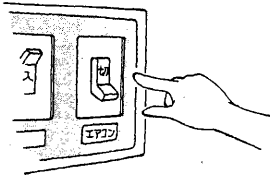
長時間ご使用にならないとき

長期間ご使用にならないとき

- (1) 4～5時間、送風運転してエアコン内部を乾燥させる。
■不衛生な「カビ」などが発生して室内に飛散し体調悪化や健康を損なう原因となることがあります。



- (2) エアコンの電源を切る。
■電源が入っていると数ワット～数十ワットの電力が消費されます。



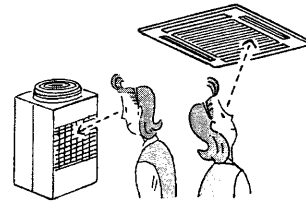
再度使い始めるとき

■下記作業(1)～(4)の点検を行ない、異常の無いことを確認後、電源を入れてください。

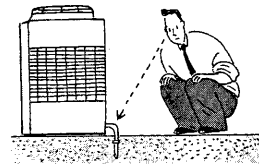
- (1) フィルターを清掃して、取付ける。



- (2) 室内・室外ユニットの吹出口・吸込口が塞がれていないことを確認する。



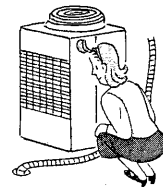
- (3) アース線が外れていないことを確認する。室内ユニットにも取付けてある場合があります。



△注意

アース線はガス管・水道管・避雷針・電話アース線に接続しない。アース工事に不備があると、感電の原因になることがあります。アース工事を行なう場合は販売店にご相談ください。

- (4) ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。



- (5) 運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの電源を「入」にする。

長期間ご使用にならないとき

「故障かな？」と思ったら

故障かな？

お答えします。(故障ではありません)

よく冷えない。よく暖まらない。

- フィルターの清掃をしてください。
(フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下しているためです)
- 温度調節を確認して、設定温度を調節してください。
- 室外ユニットの周囲空間を広く開けてください。
室外ユニットの吹出し口・吸込み口が塞がれていませんか？
- 窓やドアが開いていませんか？

暖房運転にしたとき、すぐに風がでない。

- 十分に暖かな風をおとどけるため準備中です。

暖房運転中、設定温度になっていないが
運転が止まる。

- 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付き
ます。この霜を溶かしています。そのまま約10分ほどお待ち
ください。

風向が途中で変わる。

- 冷房運転中、下吹出しで使用しますとベーンが自動的に1時
間後に水平吹出しになります。これは水滴が滴下するのを防
ぐためです。
- 暖房運転中、吹出し温度が低いとき、または霜取運転中は自
動的に水平吹出しになります。

風向を変化させたときベーンが1往復以上
しないと指定位置に停止しない。

- 風向変化時は、基準位置検知動作をしてから所定の角度に
ベーンが動きます。

水の流れるような音や時々“ブシュ”と
音がする。

- エアコン内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切かわ
るときの音です。

“ピシッ、ピシッ”という音がする。

- 温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。

部屋がにおう。

- エアコンが壁やじゅうたん、家具、衣類などにしみ込んだに
おいを吸込んで、風を吹出すためです。

室内ユニットより白い霧状の水蒸気がでる。

- 室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起
こる場合があります。

室外ユニットより水・水蒸気がでる。

- 冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するた
めです。
- 暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。

リモコンの運転表示が点灯しない。

- 電源開閉器を入れてください。表示部に“○”が表示されます。

運転ボタンを押したのに運転しない。
点灯したリモコンの運転表示が消える。

- 室内ユニットの電源開閉器が切れていませんか？
電源開閉器を入れてください。

故障かな？

お答えします。(故障ではありません)

リモコン表示部に“集中管理中”の表示が出ている。

■“集中管理中”の表示が点灯中はリモコンでの運転・停止が禁止となっています。

再運転のために停止後すぐに運転・停止ボタンを押したが動かない。

■約3分間お待ちください。
(エアコンを保護するため、止まっています)

運転・停止ボタンを押さないのに動き出した。

■入タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。
■遠方コントロールが接続されていませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
■“集中管理中”の表示が点灯していませんか？
運転を指示したところへ連絡・確認してください。
■停電自動復帰を設定していませんか？
運転・停止ボタンを押して停止してください。

運転・停止ボタンを押さないのに停止した。

■切タイマー運転をしていませんか？
運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。
■遠方コントロールが接続されていませんか？
停止を指示したところへ連絡・確認してください。
■“集中管理中”の表示が点灯していませんか？
停止を指示したところへ連絡・確認してください。

リモコンのタイマー運転がセットできない。

■スケジュールタイマーが接続されている場合は、スケジュールタイマーでセットしてください。

リモコンに“HO”の表示が出る。

■初期自動点検(約2分)を行なっているためです。

リモコンにエラーコードが表示される。

■自己診断機能が作動してエアコンを保護しています。
※自分では絶対に修理しないでください。
エアコンの電源を切り、お買い上げ販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。

排水音やモータの回転音がする。

■冷房運転停止時に、他の室内ユニットが冷房運転をしている場合、停止後3分間ドレンアップメカを運転してから停止するためです。3分間お待ちください。
■運転を停止中でも他の室内ユニットが冷房運転をしている場合、ドレン水が発生します。ドレン水が溜まるとドレンアップメカを運転し排水を行うためです。しばらくすると止まります。
※1時間に2~3回以上の場合、サービスをお申しつけください。

暖房サーモOFF時及び送風運転時に断続的に温風が出る。

■他の室内ユニットが暖房運転をしている場合、システムの安定性を保つために、制御弁を時々開閉するためです。しばらくすると止まります。
※小部屋等で室温が上昇して困る場合は、運転を停止してください。

保証とアフターサービス

移設・工事・点検について

■保証書

- 室外ユニットに保証書を添付しております。
- 保証書は必ず「お買上げ日、販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
- 内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

保証期間	お買上げ日から1年間です。
------	---------------

■補修用性能部品の最低保有期間

- パッケージエアコンの補修用性能部品の最低保有期間は、通商産業省の指導により製造打ち切り後9年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店またはお近くの「三菱電機修理窓口・ご相談窓口」（別添）にお問い合わせください。

■修理を依頼されるときは

「故障かな？」と思ったら（20・21ページ参照）をよくご覧になってお調べください。
なお不具合のあるときは、必ず電源を切ってからお買上げの販売店にご連絡ください。

◎保証期間中は

- 修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

◎保証期間が過ぎているときは

- 修理すれば使用できる場合は、ご希望により修理いたします。

◎修理料金の仕組み

修理料金は、技術料+部品代（+出張料）で構成されています。

■ご連絡いただきたい内容

1. 形名・製品番号 室内ユニット・室外ユニット共に！保証書に記入してあります。
2. お買上げ日 ○○年○月○日
3. 故障の状況 できるだけ詳しく。（リモコンのエラー表示記号など）
4. ご住所 付近の目印なども
5. お名前・電話番号

■移設について

- ① 増改築・引越しのためエアコンを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。
- ② 据付けや移設時に冷媒を追加充填する場合は、指定冷媒以外のものを混入させないでください。

■設置場所について

- ① 設置・移設をする場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
- ② 次の場所への据付けは避けてください。
 - ・可燃性ガスの洩れる恐れがあるところ
 - ・粉や蒸気が多量に発生するところ
 - ・酢（酢酸）を多量に使用するところ
 - ・油煙のたちこめるところ
 - ・海浜地区等塩分の多いところ
 - ・湿気の多い場所
 - ・温泉地などの硫化（イオウ系）ガスの発生するところ
 - ・高周波加工機（高周波ウエルダー等）のあるところ
 - ・酸性の溶液を頻繁に使用するところ
 - ・特殊なスプレーを頻繁に使用するところなど、エアコンの周囲雰囲気等特殊な場所で使用しますと、多くの場合エアコンの故障のもとになります。詳しくはお買上げの販売店にご相談ください。
- ③ 室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれなどの原因となります。
- ④ 病院・通信事業所などに据付けされる場合は、ノイズ発生源を遮断して施工してください。

■保守点検契約のおすすめ

- エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。ご使用状態によっては、臭いが発生したり、ゴミ、ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約（有料）をお勧めします。

■電気工事について

- ① 電気工事は、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および据付工事説明書に従って施工してください。
- ② 電源はエアコン専用の回路を設けているか販売店にご確認ください。他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカやヒューズが切れることがあります。
- ③ 万一の感電防止のため、アースを取付けてください。詳しくは、お買上げの販売店にご確認ください。
- ④ 据付場所によっては、漏電ブレーカの取付けが義務付けられています。詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。
- ⑤ ブレーカ・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

■騒音にもご配慮を

- ① 据付けにあたっては、エアコンの重量に充分耐える場所で騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- ② 室外ユニットの吹出口からの冷温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- ③ 室外ユニットの吹出口の近くに物を置きますと、性能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
- ④ エアコンをご使用中、異常音がする場合などは、お買上げの販売店にご相談ください。

仕様

室内ユニット仕様表

●PLFY-J・JMシリーズ

50/60Hz

形名	PLFY-J36JM(H)-A1	PLFY-J45JM(H)-A1	PLFY-J56JM(H)-A1	PLFY-J71JM(H)-A1
冷房能力 kW	3.6	4.5	5.6	7.1
暖房能力 kW	4.0 (5.4)	5.0 (6.4)	6.3 (7.7)	8.0 (10.1)
電源	単相200V 50/60Hz (3相200V 50/60Hz)			
騒音:強-中1-中2-弱 dB(A)	35-34-32.5-31		37-35.5-34-32	39-38-36.5-35
風量:強-中1-中2-弱 m ³ /min	15-14.5-14-13		16-15-14-13	17-16-15-14
補助ヒータ kW	(1.4)		(2.1)	
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	298×660×660			
質量 kg	19 (20)		20 (21)	

●PLFY-J・KMシリーズ

形名	PLFY-J56KM(H)-A1	PLFY-J71KM(H)-A1	PLFY-J80KM(H)-A1	PLFY-J90KM(H)-A1	PLFY-J112KM(H)-A1
冷房能力 kW	5.6	7.1	8.0	9.0	11.2
暖房能力 kW	6.3 (7.9)	8.0 (10.1)	9.0 (11.1)	10.0 (12.1)	12.5 (15.1)
電源	単相200V 50/60Hz (3相200V 50/60Hz)				
騒音:強-中1-中2-弱 dB(A)	33-31-29-27	34-32-30-28	35-33-30-28	38-35-32-30	42-39-36-34
風量:強-中1-中2-弱 m ³ /min	18-16.5-15.5-14	19-17.5-16-15	20-18.5-16.5-15	22-20-18-16.5	26-24-21.5-19.5
補助ヒータ kW	(1.6)	(2.1)		(2.6)	
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	297×840×840				
質量 kg	24 (26)	26 (28)		28 (30)	29 (31)

形名	PLFY-J140KM(H)-A1	PLFY-J160KM(H)-A1
冷房能力 kW	14.0	16.0
暖房能力 kW	16.0 (19.0)	18.0 (21.0)
電源	単相200V 50/60Hz (3相200V 50/60Hz)	
騒音:強-中1-中2-弱 dB(A)	42-39-36-34	44-41-39-36
風量:強-中1-中2-弱 m ³ /min	30-27.5-25-22.5	33-30-27.5-25
補助ヒータ kW	(3.0)	
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	297×840×1360	
質量 kg	37 (39)	

●PCFY-J・GMシリーズ

形名	PCFY-J45GM(H)-A1	PCFY-J56GM(H)-A1	PCFY-J71GM(H)-A1	PCFY-J80GM(H)-A1
冷房能力 kW	4.5	5.6	7.1	8.0
暖房能力 kW	5.0 (6.4)	6.3 (7.7)	8.0 (10.1)	9.0 (11.1)
電源	単相200V 50/60Hz (3相200V 50/60Hz)			
騒音:強-中1-中2-弱 dB(A)	38-36-33-29	39-37-34-29	39-37-34-32	
風量:強-中1-中2-弱 m ³ /min	12-11-10-8	13-12-10-8	18-16-14-12	
補助ヒータ kW	(1.4)		(2.1)	
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	210×1000×680		210×1310×680	
質量 kg	27 (28.5)		34 (36)	

形名	PCFY-J90GM(H)-A1	PCFY-J112GM(H)-A1	PCFY-J140GM(H)-A1	PCFY-J160GM(H)-A1
冷房能力 kW	9.0	11.2	14.0	16.0
暖房能力 kW	10.0 (12.7)	12.5 (15.2)	16.0 (19.0)	18.0 (21.0)
電源	単相200V 50/60Hz (3相200V 50/60Hz)			
騒音:強-中1-中2-弱 dB(A)	43-41-38-36	44-42-39-37		46-44-41-39
風量:強-中1-中2-弱 m ³ /min	25-23-20-18	35-32-28-26		36-33-29-27
補助ヒータ kW	(2.7)		(3.0)	
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	270×1310×680		270×1620×680	
質量 kg	35 (37.5)	37 (39.5)	43 (46)	45 (48)

●PMFY-J・AMシリーズ

形名	PMFY-J22AM-A2	PMFY-J28AM-A2	PMFY-J36AM-A2	PMFY-J45AM-A2
冷房能力 kW	2.2	2.8	3.6	4.5
暖房能力 kW	2.5	3.2	4.0	5.0
電源	単相200V 50/60Hz			
騒音:強-弱 dB(A)	39-30			
風量:強-弱 m ³ /min	6.7-4.5		9.5-6.4	
補助ヒータ kW	—			
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	230×800×395		230×1150×395	
質量 kg	24		31	

※() 内の数値は、ヒータ付の場合で組込みの補助ヒータの作動時を示します。

※電気特性は製品に貼付してあります製品銘板に記入してあります。

仕様



室内ユニット仕様表

●PMFY-J・EMシリーズ

50/60Hz

形名	PMFY-J36EM-A2	PMFY-J45EM-A2	PMFY-J56EM-A2	PMFY-J71EM-A2	PMFY-J80EM-A2
冷房能力 kW	3.6	4.5	5.6	7.1	8.0
暖房能力 kW	4.0 (5.6)	5.0 (6.6)	6.3 (7.9)	8.0 (10.1)	9.0 (11.1)
電源	単相200V 50/60Hz (3相200V 50/60Hz)				
騒音:強-弱 dB(A)	44-39/46-40			46-42/48-43	
風量:強-弱 m³/min	12-9.5/13-10			18-15/20-16	
補助ヒータ(別売) kW	(1.6)			(2.1)	
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	198×940×610			198×1240×610	
質量 kg	28			35	

●PKFY-J・GM/ PKFY-J・AMシリーズ

形名	PKFY-J36GM-A	PKFY-J45GM-A	PKFY-J56GM-A	PKFY-J22AM-A1 PKFY-J22AM-B1	PKFY-J28AM-A1 PKFY-J28AM-B1
冷房能力 kW	3.6	4.5	5.6	2.2	2.8
暖房能力 kW	4.0	5.0	6.3	2.5	3.2
電源	単相200V 50/60Hz			単相200V 50/60Hz	
騒音:強-中1-中2-弱 dB(A)	40-38-35-31		41-39-36-33	36-35-33-32	
風量:強-中1-中2-弱 m³/min	11.5-10.5-9.5-8		12-11-10-9	5.9-5.6-5.2-4.9	
補助ヒータ kW					
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	340×990×235			295×815×158	
質量 kg	16			8.5	

●PEFY-J・AMシリーズ

形名	PEFY-J22AM-A1	PEFY-J28AM-A1	PEFY-J36AM-A1
冷房能力 kW	2.2	2.8	3.6
暖房能力 kW	2.5	3.2	4.0
電源	単相200V 50/60Hz		
騒音:強-弱 dB(A)	40-33	40-33	41-34
風量:強-弱 m³/min	12-9.2	12-9.2	12.4-9.5
補助ヒータ(別売) kW			
外形寸法(高さ×巾×奥行) mm	230×750×400		
質量 kg	21	21	21

※()内の数値は、ヒータ付の場合で組込みの補助ヒータの作動時を示します。
※電気特性は製品に貼付してあります製品銘板に記入してあります。

使用範囲

各機種シリーズの室内外ユニットの使用温度範囲は、以下記載の通りです。ご使用になっている製品をお確かめのうえ、使用範囲をご確認ください。

△注意

使用湿度の範囲から外れた所で使用しますと、重大な故障の原因になります。

	室外ユニット		室内ユニット	
インバータYシリーズ	冷房時	-5℃~43℃ DB	冷房時 15℃~24℃WB 暖房時 15℃~27℃DB	
	暖房時	-15℃~15.5℃ WB		
インバータBIG Yシリーズ	冷房時	-5℃~43℃ DB		
	暖房時	-12℃~15.5℃ WB		
インバータR2シリーズ	冷房時	-5℃~43℃ DB		
	暖房時	-15℃~15.5℃ WB		
	冷暖混在時	-5℃~20℃ DB		
インバータWR2シリーズ	冷房時	15℃~45℃ 水温		
	暖房時	15℃~45℃ 水温		
	冷暖混在時	15℃~45℃ 水温		
ミスタースリムマルチS	冷房時	-5℃~43℃ DB		
	暖房時	-12℃~15.5℃ WB		

※室内外共用可能な湿度目安としては、30~80%RHの範囲内で使用ください。

愛情点検

●長年ご使用のエアコンは点検を!

●パッケージエアコン補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。



ご使用の際
このようなことは
ありませんか

- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常や故障がある。

ご使用中

故障や事故防止のため、
電源を切り、必ず販売店
に点検・修理をご相談く
ださい。

後日のため記入しておく便利です。

お買上げ(据付)日

年 月 日

お買上げ店名

電話



静岡製作所 〒422-8528 静岡市小島3-18-1
☎(054)285-1111(代表)

BG79Y766H02-B